



FRANKLIN  
TEMPLETON

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2001年11月28日設定）	
運用方針	主として米ドル建債券に投資し、米ドル短期金利を上回るインカムゲインを獲得することにより、米ドル短期金利水準の分配を毎月行い、米ドル原資産元本の安定した運用成果を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・米国短期投資適格債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・米国短期投資適格債マザーファンド	主として米ドル建ての米国公社債を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	株式（新株引受権証券等を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	フランクリン・テンプレトン・米国短期投資適格債マザーファンド	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月18日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。	

## フランクリン・テンプレトン・ 米ドル毎月分配型ファンド

### 運用報告書（全体版）

第275期 決算日 2024年12月18日

第276期 決算日 2025年1月20日

第277期 決算日 2025年2月18日

第278期 決算日 2025年3月18日

第279期 決算日 2025年4月18日

第280期 決算日 2025年5月19日

### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「フランクリン・テンプレトン・米ドル毎月分配型ファンド」は、2025年5月19日に第280期の決算を行いましたので、第275期、第276期、第277期、第278期、第279期、第280期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

（受付時間 営業日の9:00～17:00）

<https://www.franklintempleton.co.jp>

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準		価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 騰 落					
	円			円		%		%		百万円
251期(2022年12月19日)	8,611			12	△2.4	83.1		—		5,766
252期(2023年1月18日)	8,308			12	△3.4	83.1		—		5,536
253期(2023年2月20日)	8,533			12	2.9	82.3		—		5,560
254期(2023年3月20日)	8,443			12	△0.9	78.9		—		5,485
255期(2023年4月18日)	8,560			12	1.5	75.5		—		5,576
256期(2023年5月18日)	8,773			12	2.6	76.3		—		5,657
257期(2023年6月19日)	9,056			12	3.4	78.3		—		5,754
258期(2023年7月18日)	8,881			12	△1.8	74.6		—		5,566
259期(2023年8月18日)	9,329			12	5.2	74.6		—		5,785
260期(2023年9月19日)	9,483			12	1.8	69.6		—		5,778
261期(2023年10月18日)	9,629			12	1.7	71.0		—		5,805
262期(2023年11月20日)	9,680			12	0.7	70.0		—		5,760
263期(2023年12月18日)	9,223			12	△4.6	72.2		—		5,448
264期(2024年1月18日)	9,637			12	4.6	73.0		—		5,665
265期(2024年2月19日)	9,773			12	1.5	73.8		—		5,640
266期(2024年3月18日)	9,747			12	△0.1	74.7		—		5,590
267期(2024年4月18日)	10,099			12	3.7	69.2		—		5,758
268期(2024年5月20日)	10,229			12	1.4	67.3		—		5,842
269期(2024年6月18日)	10,374			12	1.5	69.0		—		5,914
270期(2024年7月18日)	10,292			12	△0.7	66.1		—		5,862
271期(2024年8月19日)	9,810			12	△4.6	75.1		—		5,564
272期(2024年9月18日)	9,435			12	△3.7	76.6		—		5,330
273期(2024年10月18日)	10,007			12	6.2	86.2		—		5,642
274期(2024年11月18日)	10,294			12	3.0	73.7		—		5,776
275期(2024年12月18日)	10,277			12	△0.0	72.7		—		5,691
276期(2025年1月20日)	10,453			12	1.8	73.7		—		5,716
277期(2025年2月18日)	10,180			12	△2.5	69.7		—		5,491
278期(2025年3月18日)	10,056			12	△1.1	69.7		—		5,402
279期(2025年4月18日)	9,600			12	△4.4	70.8		—		5,126
280期(2025年5月19日)	9,785			12	2.1	68.6		—		5,172

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			円	%			
第275期	(期 首) 2024年11月18日	10,294		—	73.7		—
	11月末	10,069		△2.2	73.9		—
	(期 末) 2024年12月18日	10,289		△0.0	72.7		—
第276期	(期 首) 2024年12月18日	10,277		—	72.7		—
	12月末	10,578		2.9	72.2		—
	(期 末) 2025年1月20日	10,465		1.8	73.7		—
第277期	(期 首) 2025年1月20日	10,453		—	73.7		—
	1月末	10,358		△0.9	72.4		—
	(期 末) 2025年2月18日	10,192		△2.5	69.7		—
第278期	(期 首) 2025年2月18日	10,180		—	69.7		—
	2月末	10,063		△1.1	67.5		—
	(期 末) 2025年3月18日	10,068		△1.1	69.7		—
第279期	(期 首) 2025年3月18日	10,056		—	69.7		—
	3月末	10,074		0.2	70.5		—
	(期 末) 2025年4月18日	9,612		△4.4	70.8		—
第280期	(期 首) 2025年4月18日	9,600		—	70.8		—
	4月末	9,630		0.3	63.1		—
	(期 末) 2025年5月19日	9,797		2.1	68.6		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

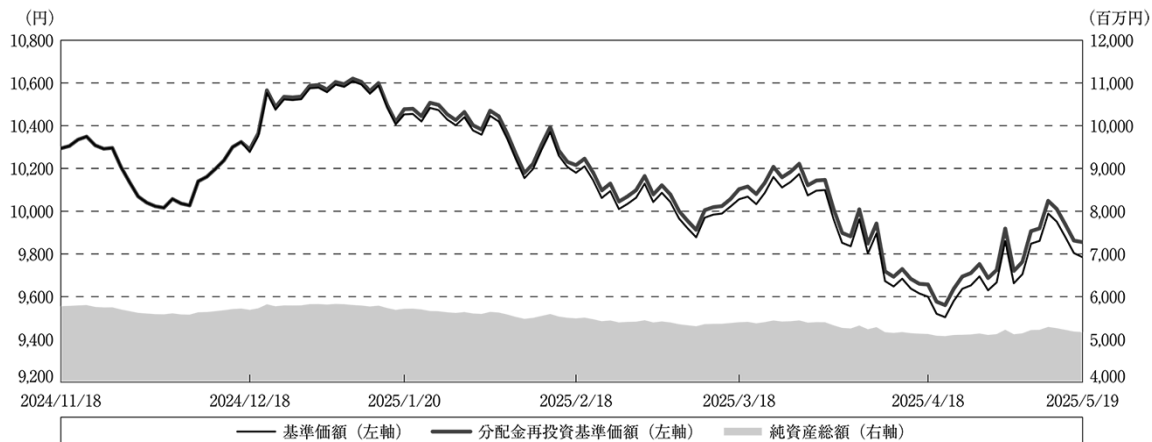
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2024年11月19日～2025年5月19日)



第275期首：10,294円

第280期末：9,785円 (既払分配金(税込み):72円)

騰落率：△ 4.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2024年11月18日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、マイナス(分配金再投資ベース)となりました。

公社債利金を手堅く確保した一方、米ドル・円相場が米ドル安・円高となったことから、為替損益はマイナスとなりました。

当作成期の米国債券市場は、長期債の利回りがほぼ横ばい、短中期債の利回りは低下（価格は上昇）しました。

期の前半は、トランプ次期米大統領が著名投資家スコット・ベッセント氏を財務長官に指名したことを受け、米国の財政赤字が急増するとの懸念が和らいだことから、利回りは低下しました。しかし、その後は米連邦公開市場委員会（FOMC）の政策金利見通しで2025年に見込む利下げ回数の減少が示されたため、利回りは上昇（価格は下落）しました。

期の半ばは、ウォラー米連邦準備制度理事会（FRB）理事が予想よりも速いペースでFRBが利下げする可能性が高まるとの見方を示したことから、利回りは低下しました。その後も、米総合購買担当者景気指数（PMI）が2023年9月以来の低水準となったことや、米消費者信頼感指数（CCI）が2021年8月以来の大幅な落ち込みを記録したことなどから、利回りは短期債を中心に一段と低下しました。

期の後半は、トランプ米大統領が全ての輸入品に一律10%の基本関税を課した上で、更に相互課税を上乗せすると発表したことから、貿易戦争や世界的な景気後退を巡る懸念が強まったため、利回りは短期債を中心に急低下しました。しかし、その後はトランプ米大統領の二転三転する関税政策が市場の混乱を招き、安全資産である債券まで売り圧力にさらされた結果、利回りは急上昇しました。米国雇用統計での予想を上回る雇用者数の伸びや米中の一時的な関税引き下げ合意、格付け会社ムーディーズによる米国国債の格下げも利回りの上昇要因となりました。

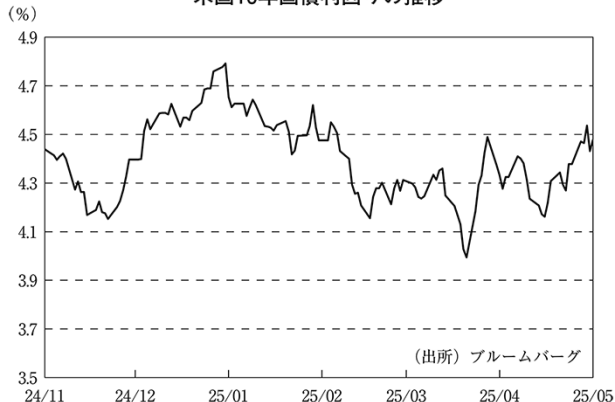
社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が拡大しました。資産担保証券（ABS）セクターについてもスプレッドが拡大したものの、モーゲージ証券（MBS）セクターのスプレッドは縮小しました。

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。

期の前半は、東京都区部消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回ったことで、日銀が追加利上げに踏み切るのではないかとの懸念が強まったため、米ドル安・円高が進みました。しかし、その後はFRBがFOMCの政策金利見通しで利下げペースの鈍化を示唆したことに加え、日銀が金融政策決定会合で利上げを見送る方針を決定したことから、タカ派寄りのFRBとハト派寄りの日銀の対比が意識され、米ドル高・円安が進行しました。

期の半ばは、日本の毎月勤労統計調査で名目賃金の伸び率が市場予想を上回ったこと

米国10年国債利回りの推移



米ドル／円相場の推移



などから、日銀による利上げ継続期待が高まり、米ドル安・円高が進みました。トランプ米政権の関税措置による貿易戦争激化への懸念から、投資家のリスク回避姿勢が強まったことも、安全資産とされる日本円が対米ドルで上昇する要因となりました。

期の後半は、トランプ米大統領による相互課税などの発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、安全資産とされる日本円が対米ドルで上昇しました。しかし、その後は米中が相互関税を一時的に引き下げることで合意し、世界の2大経済大国の貿易戦争で世界的な景気後退が引き起こされるとの懸念が和らいだことから、米ドル高・円安が優勢となりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2024年11月19日～2025年5月19日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンブルトン・米国短期投資適格債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主として米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指して運用に努めてまいりました。主たる投資対象である個別債券は、原則としてS&P、ムーディーズ、フィッチ・レーティングスのうち1社以上の格付機関からBBB-/Baa3格以上の格付けを付与されているものとし、ポートフォリオの平均格付けはA-/A3格以上を維持します。当作成期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

## 分配金

(2024年11月19日～2025年5月19日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第275期	第276期	第277期	第278期	第279期	第280期
	2024年11月19日～ 2024年12月18日	2024年12月19日～ 2025年1月20日	2025年1月21日～ 2025年2月18日	2025年2月19日～ 2025年3月18日	2025年3月19日～ 2025年4月18日	2025年4月19日～ 2025年5月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	12 0.117%	12 0.115%	12 0.118%	12 0.119%	12 0.125%	12 0.122%
当期の収益	12	12	12	12	12	12
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	3,615	3,645	3,662	3,677	3,692	3,716

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主として米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年11月19日～2025年5月19日)

項 目	第275期～第280期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 50	% 0.494	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(23)	(0.225)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(25)	(0.247)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	5	0.047	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 3 )	(0.030)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 等 費 用 )	( 1 )	(0.012)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	55	0.541	
作成期間の平均基準価額は、10,128円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

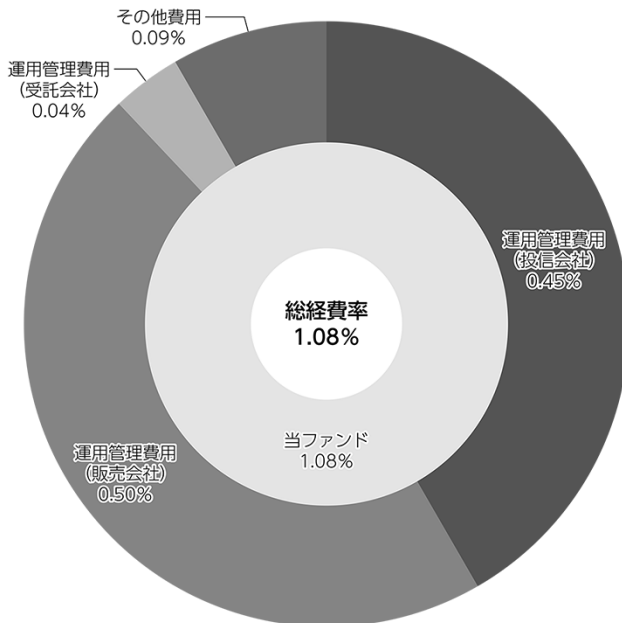
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.08%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年11月19日～2025年5月19日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第275期～第280期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
フランクリン・templton・米国短期投資適格債マザーファンド		19,477	40,288	210,706	439,956

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年11月19日～2025年5月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2024年11月19日～2025年5月19日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年11月19日～2025年5月19日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2025年5月19日現在)

### 親投資信託残高

銘	柄	第274期末	第280期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
フランクリン・templton・米国短期投資適格債マザーファンド		2,752,833	2,561,604	5,183,407

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2025年5月19日現在)

項 目	第280期末	
	評 価 額	比 率
フランクリン・templton・米国短期投資適格債マザーファンド	千円 5,183,407	% 100.0
コール・ローン等、その他	1,495	0.0
投資信託財産総額	5,184,902	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・米国短期投資適格債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(5,230,379千円)の投資信託財産総額(5,241,962千円)に対する比率は99.8%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月19日における邦貨換算レートは、1米ドル=144.94円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第275期末	第276期末	第277期末	第278期末	第279期末	第280期末
	2024年12月18日現在	2025年1月20日現在	2025年2月18日現在	2025年3月18日現在	2025年4月18日現在	2025年5月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,709,331,205	5,728,703,389	5,502,772,224	5,412,727,685	5,137,892,107	5,184,902,022
フランクリン・templton・米国短期投資適格債マザーファンド(資産)	5,703,383,944	5,728,657,043	5,502,770,967	5,412,725,790	5,137,892,091	5,183,407,363
未収入金	5,947,261	46,346	1,257	1,895	16	1,494,659
(B) 負債	17,361,136	11,954,039	10,997,949	10,674,597	11,070,790	12,373,645
未払収益分配金	6,645,995	6,563,060	6,473,822	6,446,574	6,408,645	6,343,273
未払解約金	5,947,261	46,346	1,257	1,895	16	1,494,659
未払信託報酬	4,619,278	5,184,086	4,398,123	4,102,302	4,473,667	4,345,727
その他未払費用	148,602	160,547	124,747	123,826	188,462	189,986
(C) 純資産総額(A-B)	5,691,970,069	5,716,749,350	5,491,774,275	5,402,053,088	5,126,821,317	5,172,528,377
元本	5,538,329,784	5,469,217,417	5,394,851,774	5,372,145,764	5,340,537,681	5,286,061,191
次期繰越損益金	153,640,285	247,531,933	96,922,501	29,907,324	△ 213,716,364	△ 113,532,814
(D) 受益権総口数	5,538,329,784口	5,469,217,417口	5,394,851,774口	5,372,145,764口	5,340,537,681口	5,286,061,191口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,277円	10,453円	10,180円	10,056円	9,600円	9,785円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 5,611,646,003円  
 当作成期中追加設定元本額 39,963,750円  
 当作成期中一部解約元本額 365,548,562円  
 作成期末における1口当たりの純資産額は0.9785円です。

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は113,532,814円であります。

## ○損益の状況

項 目	第275期	第276期	第277期	第278期	第279期	第280期
	2024年11月19日～ 2024年12月18日	2024年12月19日～ 2025年1月20日	2025年1月21日～ 2025年2月18日	2025年2月19日～ 2025年3月18日	2025年3月19日～ 2025年4月18日	2025年4月19日～ 2025年5月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	2,467,633	107,669,485	△ 136,162,759	△ 55,902,089	△ 232,284,872	108,860,650
売買益	7,144,530	109,502,014	370,299	280,034	365,544	110,355,266
売買損	△ 4,676,897	△ 1,832,529	△ 136,533,058	△ 56,182,123	△ 232,650,416	△ 1,494,616
(B) 信託報酬等	△ 4,767,880	△ 5,344,633	△ 4,522,870	△ 4,226,128	△ 4,662,129	△ 4,535,713
(C) 当期繰越損益金 (A+B)	△ 2,300,247	102,324,852	△ 140,685,629	△ 60,128,217	△ 236,947,001	104,324,937
(D) 前期繰越損益金	1,483,510,750	1,455,177,355	1,527,953,897	1,373,803,852	1,297,845,413	1,042,827,175
(E) 追加信託差損益金	△ 1,320,924,223	△ 1,303,407,214	△ 1,283,871,945	△ 1,277,321,737	△ 1,268,206,131	△ 1,254,341,653
(配当等相当額)	( 401,688,470)	( 397,777,346)	( 394,327,927)	( 394,031,859)	( 393,767,777)	( 391,120,503)
(売買損益相当額)	(△1,722,612,693)	(△1,701,184,560)	(△1,678,199,872)	(△1,671,353,596)	(△1,661,973,908)	(△1,645,462,156)
(F) 計 (C+D+E)	160,286,280	254,094,993	103,396,323	36,353,898	△ 207,307,719	△ 107,189,541
(G) 収益分配金	△ 6,645,995	△ 6,563,060	△ 6,473,822	△ 6,446,574	△ 6,408,645	△ 6,343,273
次期繰越損益金 (F+G)	153,640,285	247,531,933	96,922,501	29,907,324	△ 213,716,364	△ 113,532,814
追加信託差損益金	△ 1,320,924,223	△ 1,303,407,214	△ 1,283,871,945	△ 1,277,321,737	△ 1,268,206,131	△ 1,254,341,653
(配当等相当額)	( 401,718,787)	( 397,784,623)	( 394,341,108)	( 394,038,656)	( 393,780,983)	( 391,128,720)
(売買損益相当額)	(△1,722,643,010)	(△1,701,191,837)	(△1,678,213,053)	(△1,671,360,393)	(△1,661,987,114)	(△1,645,470,373)
分配準備積立金	1,600,947,971	1,596,189,550	1,581,399,201	1,581,525,732	1,578,460,222	1,573,264,586
繰越損益金	△ 126,383,463	△ 45,250,403	△ 200,604,755	△ 274,296,671	△ 523,970,455	△ 432,455,747

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第275期	第276期	第277期	第278期	第279期	第280期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	16,822,066	22,853,444	15,339,342	14,579,308	14,695,760	18,605,307
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	401,718,787	397,784,623	394,341,108	394,038,656	393,780,983	391,128,720
(D) 分配準備積立金	1,590,771,900	1,579,899,166	1,572,533,681	1,573,392,998	1,570,173,107	1,561,002,552
分配対象収益額 (A+B+C+D)	2,009,312,753	2,000,537,233	1,982,214,131	1,982,010,962	1,978,649,850	1,970,736,579
(1万円当たり収益分配対象額)	( 3,627)	( 3,657)	( 3,674)	( 3,689)	( 3,704)	( 3,728)
収 益 分 配 金	6,645,995	6,563,060	6,473,822	6,446,574	6,408,645	6,343,273
(1万円当たり収益分配金)	( 12)	( 12)	( 12)	( 12)	( 12)	( 12)

## ○分配金のお知らせ

	第275期	第276期	第277期	第278期	第279期	第280期
1 万口当たり分配金 (税込み)	12円	12円	12円	12円	12円	12円

### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

### ◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## <お知らせ>

### <主な約款変更に関するお知らせ>

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」（以下、「投信法」）の一部改正に伴い、投信法第14条第1項に規定する事項を記載した書面（運用報告書（全体版））に記載すべき事項を電磁的方法により提供できるよう、投資信託約款に所要の変更を行いました。

デジタル化推進のもと、今回の投信法及び関連規則等の改正により、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されております。

（変更日：2025年4月1日）

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2025年5月19日現在）

<フランクリン・テンプルトン・米国短期投資適格債マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンプルトン・米国短期投資適格債マザーファンド全体(2,589,842千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第280期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	24,812	24,734	3,584,990	68.4	—	11.1	16.9	40.3
合 計	24,812	24,734	3,584,990	68.4	—	11.1	16.9	40.3

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第280期末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円		
国債証券	US TREASURY BILL	—	1,420	1,417	205,403	2025/6/5
	US TREASURY BILL	—	1,990	1,984	287,620	2025/6/12
	US TREASURY BILL	—	800	796	115,516	2025/6/20
	US TREASURY BILL	—	1,100	1,091	158,200	2025/7/24
	US TREASURY BILL	—	3,695	3,660	530,502	2025/8/7
	US TREASURY NOTE	4.25	800	799	115,929	2026/1/31
	US TREASURY NOTE	4.5	643	644	93,422	2026/3/31
	US TREASURY NOTE	4.5	515	519	75,300	2027/4/15
特殊債券 (除く金融債)	BACCT 2023-A1 A1	4.79	200	200	29,086	2028/5/15
	CCMFC 2004-2A A1	4.71109	36	34	5,030	2035/5/25
	COMET 2005-B3 B3	5.06771	200	199	28,963	2028/5/15
	FHLMC #841075	3.267	326	314	45,610	2049/1/1
	FHR 4162 P	3.0	75	73	10,666	2033/2/15
	FHR 4389 HY	2.5	307	300	43,525	2029/9/15
	FNMA #FM3507	3.0	300	285	41,383	2036/5/1
	FNW 2003-W6 6A	4.69541	131	128	18,691	2042/8/25
	FNW 2003-W8 3F1	4.86817	121	121	17,620	2042/5/25
	FORDF 2020-2 A	1.06	430	424	61,587	2027/9/15
	GNMA ARM #80283	4.875	12	12	1,816	2029/5/20
	GNMA ARM #80593	4.875	30	31	4,505	2032/4/20
	GNMA ARM #80602	4.875	11	11	1,680	2032/5/20
	GNMA ARM #80636	4.625	8	8	1,219	2032/9/20
	GNMA ARM #81200	5.625	63	64	9,365	2035/1/20
	GNMA ARM #8874	4.875	2	2	373	2026/5/20
	GNMA2 #891562	5.289	7	7	1,038	2058/8/20

銘柄	柄	第280期末				償還年月日		
		利率	額面金額	評価額				
				外貨建金額	邦貨換算金額			
		%	千米ドル	千米ドル	千円			
アメリカ	特殊債券 (除く金融債)	GNR 2010-H20 AF	4.76919	92	92	13,353	2060/10/20	
		GNR 2010-H22 FE	4.78919	7	7	1,109	2059/5/20	
		GNR 2010-H26 LF	4.78919	28	28	4,198	2058/8/20	
		GNR 2010-H28 FE	4.83919	31	31	4,517	2060/12/20	
		GNR 2011-H01 AF	4.88919	33	33	4,924	2060/11/20	
		GNR 2011-H06 FA	4.88919	89	89	12,994	2061/2/20	
		GNR 2011-H07 FA	4.93919	14	14	2,075	2061/2/20	
		GNR 2011-H08 FG	4.91919	30	30	4,439	2061/3/20	
		GNR 2012-H21 FA	4.93919	156	156	22,649	2062/7/20	
		GNR 2012-H23 WA	4.95919	59	59	8,594	2072/9/28	
		GNR 2015-H10 FC	4.91919	205	205	29,799	2045/12/31	
		GNR 2016-H13 FC	6.32255	118	119	17,260	2066/6/20	
		GNR 2017-H15 FC	4.90919	373	374	54,250	2067/6/20	
		GNR 2019-H01 FT	4.83919	21	21	3,163	2068/10/20	
		GNR 2019-H08 FE	5.08919	249	248	35,958	2069/1/20	
		GNR 2020-H12 F	4.93919	144	143	20,792	2070/7/20	
		GNR 2021-H03 FA	4.52223	296	294	42,683	2070/4/20	
		GSMS 2015-GC34 AAB	3.278	8	8	1,166	2048/10/10	
		NSLT 2005-2 A5	4.72425	52	52	7,586	2037/3/23	
		NSLT 2015-2A A2	5.06817	225	218	31,658	2047/9/25	
		SLMA 2006-A A5	4.85089	274	266	38,661	2039/6/15	
		SLMA 2013-6 A3	5.11817	407	401	58,161	2055/6/25	
		WFCM 2015-P2 ASB	3.656	16	16	2,350	2048/12/15	
		WFCM 2016-NXS6 ASB	2.827	34	34	4,943	2049/11/15	
		普通社債券 (含む投資法人債券)	ADOBE INC	4.75	371	375	54,466	2028/1/17
			ADVANCED MICRO DEVICES	4.319	536	537	77,909	2028/3/24
AMERICAN EXPRESS FRN	5.389		317	319	46,333	2027/7/28		
BANK OF AMERICA CORP FRN	4.979		367	369	53,602	2029/1/24		
BANK OF MONTREAL FRN	5.004		367	370	53,639	2029/1/27		
BANK OF NOVA SCOTIA	5.35		204	206	29,915	2026/12/7		
BANK OF NOVA SCOTIA FRN	4.404		379	377	54,736	2028/9/8		
CANADIAN IMPERIAL BA FRN	4.862		280	280	40,724	2028/1/13		
CANADIAN IMPERIAL BANK	5.926		298	303	43,944	2026/10/2		
CATERPILLAR FIN SERV CRP	5.0		376	381	55,228	2027/5/14		
CITIBANK NA	5.438		300	302	43,863	2026/4/30		
ELI LILLY & CO	4.55		363	365	53,045	2028/2/12		
GOLDMAN SACHS GROUP FRN	2.64		350	337	48,951	2028/2/24		
GOLDMAN SACHS GROUP FRN	4.937		350	351	50,905	2028/4/23		
JOHN DEERE CAPITAL C FRN	4.944658		368	368	53,365	2027/4/19		
JP MORGAN CHASE BANK	5.11		300	303	43,940	2026/12/8		
MORGAN STANLEY FRN	4.679		386	385	55,909	2026/7/17		
NATIONAL BANK OF CAN FRN	4.95		362	363	52,614	2028/2/1		
ROYAL BANK OF CANADA	4.875		269	271	39,290	2027/1/19		
ROYAL BANK OF CANADA FRN	4.965		367	369	53,600	2029/1/24		
TORONTO-DOMINION BANK	4.567999	374	374	54,230	2026/12/17			
TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	4.5	367	367	53,250	2027/5/14			
UBS AG STAMFORD CT FRN	4.864	280	281	40,756	2028/1/10			

銘	柄	第280期末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	WELLS FARGO & COMPAN FRN	4.54	400	399	57,932	2026/8/15
		WELLS FARGO & COMPAN FRN	5.707	281	286	41,477	2028/4/22
合	計					3,584,990	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## 外国その他有価証券

区	分	第280期末		
		外貨建金額	邦貨換算金額	比 率
(アメリカ)		千米ドル	千円	%
譲渡性預金証書		10,705	1,551,690	29.6
合	計	10,705	1,551,690	29.6

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

# フランクリン・templton・米国短期投資適格債マザーファンド

## 運用状況のご報告

第24期 決算日 2025年2月18日

(計算期間：2024年2月20日～2025年2月18日)

### － 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・templton・米国短期投資適格債マザーファンド」の第24期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2001年11月28日設定）
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 原則としてBBB-／Baa3格以上の格付けを有する公社債に投資を行います。</li><li>2. 原則として、ポートフォリオ全体の実効デュレーションを、通常0.5年～1.0年（最大1.5年）とし、金利変動リスクの回避を目指します。</li><li>3. 原則として米ドル建ての証券に投資を行いますので為替変動の影響を受けます。</li></ol>
主 要 運 用 対 象	米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ債券、資産担保証券等
組 入 制 限	外貨建資産への投資には制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
20期(2021年2月18日)	13,033	△ 2.1		78.6	—	8,627
21期(2022年2月18日)	14,130	8.4		79.5	—	6,650
22期(2023年2月20日)	16,676	18.0		82.1	—	5,644
23期(2024年2月19日)	19,598	17.5		73.6	—	5,718
24期(2025年2月18日)	20,920	6.7		69.6	—	5,564

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(期首)	円		%	%	%
2024年2月19日	19,598	—		73.6	—
2月末	19,707	0.6		72.8	—
3月末	19,902	1.6		69.5	—
4月末	20,690	5.6		66.1	—
5月末	20,770	6.0		68.2	—
6月末	21,442	9.4		67.9	—
7月末	20,435	4.3		74.1	—
8月末	19,538	△ 0.3		75.0	—
9月末	19,385	△ 1.1		74.7	—
10月末	20,890	6.6		73.2	—
11月末	20,574	5.0		73.9	—
12月末	21,658	10.5		72.2	—
2025年1月末	21,250	8.4		72.4	—
(期末)					
2025年2月18日	20,920	6.7		69.6	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2024年2月20日～2025年2月18日)



### ○基準価額の変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

公社債利金を手堅く確保したほか、公社債損益および為替損益もプラスとなりました。

当期の米国債券市場は、長期債の利回りが上昇（価格は下落）したものの、短期債の利回りは低下（価格は上昇）しました。

期の前半は、米国の消費者物価指数（CPI）や雇用者数の伸びが市場予想を上回ったことを受け、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ観測が後退したことから、利回りは上昇しました。しかし、その後はCPIや雇用者数の伸びが鈍化し、FRBの利下げ観測が再び高まったことから、利回りは低下しました。

期の半ばは、米国の雇用統計で労働市場の軟化が示されたほか、CPIがインフレの鈍化傾向を示したことから、FRBの利下げがさらに意識されたため、利回りは短期債を中心に一段と低下しました。

期の後半は、ドナルド・トランプ氏が米国の大統領選挙で勝利し、経済政策の転換が財政赤字拡大やインフレ高進につながるとの見方が強まり、利回りは上昇しました。その後も、米連邦公開市場委員会（FOMC）の政策金利見通して2025年に見込む利下げ回数の減少が示され、当局者らが金融緩和ペースを巡り慎重姿勢を強めていることが示唆されたため、利回りは一段と上昇しました。

米国社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乘せ金利）が縮小しました。また、資産担保証券（ABS）セクターおよびモーゲージ証券（MBS）セクターについても、スプレッドが縮小しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、米国のCPIの伸びが市場予想を上回ったことなどから、FRBの利下げ開始時期が後ずれするとの観測が強まり、米ドル買い・円売りが優勢となりました。その後も、米国の雇用統計が市場予想以上に強い内容となったことから、FRBの利下げ観測が後退し、米ドル高・円安が進みました。

期の半ばは、米ドルは対円で急速に下落

米国10年国債利回りの推移



米ドル／円相場の推移



し、市場では日本の政府・日銀が米ドル売り・円買いの為替介入を実施したとの観測が広がりました。日銀による追加利上げ観測が強まったことも米ドル安・円高の要因となりました。

期の後半は、米国経済が底堅いとの見方や米国国債利回りの上昇から、日米金利差の拡大を意識した米ドル買い・円売りの動きが再び優勢となりました。その後も、米国の大統領選挙でドナルド・トランプ氏が勝利したことで、輸入関税の導入などによるインフレ高進の可能性が意識されたため、米ドル高・円安が進みましたが、期末にかけて日銀による利上げ継続期待が高まると、米ドルは対円で下落しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa 3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A 3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入れ債券が米ドル建てで為替ヘッジを行わないため、米ドル・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、米ドルベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当期の運用においては、引き続き高格付け債券への投資比率を高位に保ちました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主として米国の国債、政府機関債、事業債、モーゲージ担保債務証券等を含むモーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年2月20日～2025年2月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	円 12 (12)	% 0.057 (0.057)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	12	0.057	
期中の平均基準価額は、20,520円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○ 売買及び取引の状況

(2024年2月20日～2025年2月18日)

### 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 65,444	千米ドル 7,621 (57,565)
		特殊債券	—	—
		社債券（投資法人債券を含む）	( 8) 13,471	( 3,808) 1,735 (11,468)

(注) 金額は受渡し代金。（経過利息分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

### その他有価証券

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	譲渡性預金証書	千米ドル 46,319	千米ドル — (46,727)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は償還等による増減分です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年2月20日～2025年2月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年2月18日現在)

### 外国公社債

#### (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	25,628	25,536	3,873,053	69.6	—	12.4	18.8	38.4
合 計	25,628	25,536	3,873,053	69.6	—	12.4	18.8	38.4

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当期末				償還年月日
		利率	額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	US TREASURY BILL	—	2,000	1,998	303,088	2025/2/25
	US TREASURY BILL	—	2,220	2,216	336,149	2025/3/4
	US TREASURY BILL	—	2,300	2,291	347,605	2025/3/20
	US TREASURY BILL	—	430	427	64,841	2025/4/8
	US TREASURY BILL	—	1,100	1,080	163,804	2025/7/24
	US TREASURY NOTE	4.25	800	799	121,279	2026/1/31
	US TREASURY NOTE	4.5	643	644	97,733	2026/3/31
	US TREASURY NOTE	4.5	515	517	78,463	2027/4/15
特殊債券 (除く金融債)	BACCT 2023-A1 A1	4.79	200	200	30,435	2028/5/15
	CCMFC 2004-2A A1	4.69512	37	36	5,489	2035/5/25
	COMET 2005-B3 B3	5.11359	200	199	30,293	2028/5/15
	FHLMC #841075	3.267	337	323	49,054	2049/1/1
	FHR 3703 PA	2.0	23	23	3,497	2040/3/15
	FHR 4162 P	3.0	84	81	12,365	2033/2/15
	FHR 4389 HY	2.5	346	337	51,253	2029/9/15
	FNMA #FM3507	3.0	314	295	44,873	2036/5/1
	FNW 2003-W6 6A	4.57764	140	137	20,858	2042/8/25
	FNW 2003-W8 3F1	4.86546	127	127	19,344	2042/5/25
	FORDF 2020-2 A	1.06	430	421	63,890	2027/9/15
	GNMA ARM #80283	4.875	13	13	2,010	2029/5/20
	GNMA ARM #80593	4.875	32	32	4,949	2032/4/20
	GNMA ARM #80602	4.875	11	11	1,813	2032/5/20
	GNMA ARM #80636	4.625	9	9	1,420	2032/9/20
	GNMA ARM #81200	4.625	66	67	10,235	2035/1/20
	GNMA ARM #8874	4.875	3	3	599	2026/5/20
	GNMA2 #891562	5.463	11	11	1,744	2058/8/20
	GNR 2010-H20 AF	4.96845	103	103	15,717	2060/10/20
	GNR 2010-H22 FE	4.98845	7	7	1,143	2059/5/20
	GNR 2010-H26 LF	4.98845	49	49	7,457	2058/8/20
	GNR 2010-H28 FE	5.03845	35	35	5,360	2060/12/20
	GNR 2011-H01 AF	5.08845	36	36	5,493	2060/11/20
	GNR 2011-H06 FA	5.08845	98	97	14,849	2061/2/20
	GNR 2011-H07 FA	5.13845	15	15	2,329	2061/2/20
	GNR 2011-H08 FG	5.11845	36	35	5,455	2061/3/20
	GNR 2012-H21 FA	5.13845	159	159	24,129	2062/7/20
	GNR 2012-H23 WA	5.15845	67	67	10,279	2072/9/28
	GNR 2015-H10 FC	5.11845	260	259	39,405	2045/12/31
	GNR 2016-H13 FC	6.32255	149	149	22,726	2066/6/20
	GNR 2017-H15 FC	5.10845	427	427	64,814	2067/6/20
	GNR 2019-H01 FT	5.03845	23	23	3,601	2068/10/20
	GNR 2019-H08 FE	5.28845	251	249	37,907	2069/1/20
	GNR 2020-H12 F	5.13845	147	145	22,065	2070/7/20
	GNR 2021-H03 FA	4.5256	325	321	48,720	2070/4/20
	GSMS 2015-GC34 AAB	3.278	66	66	10,023	2048/10/10
	JPMBB 2015-C31 ASB	3.5395	38	38	5,834	2048/8/15

銘	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	NSLT 2005-2 A5	5.11804	56	56	8,567	2037/3/23
	NSLT 2015-2A A2	5.06546	232	228	34,660	2047/9/25
	SLMA 2006-A A5	4.91018	286	277	42,112	2039/6/15
	SLMA 2013-6 A3	5.11546	413	410	62,264	2055/6/25
	WFCM 2015-P2 ASB	3.656	49	49	7,511	2048/12/15
	WFCM 2016-NXS6 ASB	2.827	81	80	12,210	2049/11/15
普通社債券 (含む投資法人債)	ADOBE INC	4.75	371	374	56,751	2028/1/17
	AMERICAN EXPRESS FRN	5.389	317	320	48,547	2027/7/28
	BANK OF AMERICA CORP FRN	4.979	367	368	55,835	2029/1/24
	BANK OF MONTREAL FRN	5.004	367	368	55,859	2029/1/27
	BANK OF NOVA SCOTIA	5.35	204	206	31,301	2026/12/7
	BANK OF NOVA SCOTIA FRN	4.404	379	374	56,854	2028/9/8
	CANADIAN IMPERIAL BA FRN	4.862	280	280	42,506	2028/1/13
	CANADIAN IMPERIAL BANK	5.926	298	303	46,044	2026/10/2
	CATERPILLAR FIN SERV CRP	5.0	376	380	57,689	2027/5/14
	CITIBANK NA	5.438	300	302	45,944	2026/4/30
	CITIGROUP INC FRN	3.29	419	418	63,486	2026/3/17
	ELI LILLY & CO	4.55	363	363	55,189	2028/2/12
	FEDERAL FARM CREDIT BANK	5.0	1,000	1,000	151,718	2025/3/10
	GILEAD SCIENCES INC	3.65	292	289	43,888	2026/3/1
	GOLDMAN SACHS GROUP FRN	2.64	350	335	50,912	2028/2/24
	HOME DEPOT INC	5.15	370	373	56,674	2026/6/25
	HOME DEPOT INC	4.875	370	373	56,657	2027/6/25
	JOHN DEERE CAPITAL C FRN	4.911838	368	369	56,028	2027/4/19
	JP MORGAN CHASE BANK	5.11	300	302	45,954	2026/12/8
	MORGAN STANLEY FRN	4.679	386	385	58,506	2026/7/17
	NATIONAL BANK OF CAN FRN	4.95	362	362	54,999	2028/2/1
	ROYAL BANK OF CANADA	4.875	269	270	40,992	2027/1/19
	ROYAL BANK OF CANADA FRN	4.965	367	368	55,839	2029/1/24
	TORONTO-DOMINION BANK	4.567999	374	373	56,589	2026/12/17
	UBS AG STAMFORD CT FRN	4.864	280	280	42,565	2028/1/10
	WELLS FARGO & COMPAN FRN	4.54	400	399	60,598	2026/8/15
	WELLS FARGO & COMPAN FRN	5.707	281	286	43,378	2028/4/22
合	計				3,873,053	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## 外国その他有価証券

区 分	当 期		末
	外貨建金額	邦貨換算金額	比 率
(アメリカ) 譲渡性預金証書	千米ドル 9,932	千円 1,506,394	% 27.1
合 計	9,932	1,506,394	27.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2025年2月18日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 3,873,053	% 69.6
その他有価証券	1,506,394	27.1
コール・ローン等、その他	184,881	3.3
投資信託財産総額	5,564,328	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (5,542,774千円) の投資信託財産総額 (5,564,328千円) に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月18日における邦貨換算レートは、1米ドル=151.67円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2024年2月20日～2025年2月18日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,594,655,544
コール・ローン等	24,727,988
公社債(評価額)	3,873,053,858
其他有価証券	1,506,394,018
未収入金	114,927,522
未収利息	42,713,299
前払費用	32,838,859
(B) 負債	30,351,628
未払金	30,327,280
未払解約金	24,348
(C) 純資産総額(A-B)	5,564,303,916
元本	2,659,856,816
次期繰越損益金	2,904,447,100
(D) 受益権総口数	2,659,856,816口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,920円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	2,917,669,165円
期中追加設定元本額	91,954,683円
期中一部解約元本額	349,767,032円
期末における1口当たりの純資産額は2.0920円です。	

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・米ドル毎月分配型ファンド	2,630,387,652円
フランクリン・テンブルトン・米国短期債ファンドVA (適格機関投資家専用)	29,469,164円

○損益の状況 (2024年2月20日～2025年2月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	274,091,452
受取利息	272,475,459
其他収益金	1,618,854
支払利息	△ 2,861
(B) 有価証券売買損益	107,550,977
売買益	111,315,271
売買損	△ 3,764,294
(C) 保管費用等	△ 3,258,372
(D) 当期損益金(A+B+C)	378,384,057
(E) 前期繰越損益金	2,800,482,372
(F) 追加信託差損益金	94,845,312
(G) 解約差損益金	△ 369,264,641
(H) 計(D+E+F+G)	2,904,447,100
次期繰越損益金(H)	2,904,447,100

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。